

|| 地域おこし協力隊 活動報告 ||

# たかお新聞

4月号  
2025.4.25

[制作]  
鬼石総合支所  
地域おこし  
協力隊

## 『「ほし農eNの宿・鬼の巣（す）祝開業」

### 地域おこし協力隊で起業



農泊ほし農eNの宿・鬼の巣オープン記念お披露目音楽祭を開催しました。協力隊は退任後の生計が立てられるよう定住に向けた準備も重要な任務となっています。そこで、地域や職場の優しさに包まれながら、農と音を楽しむ宿を開業しました。夢と希望に満ち溢れ多くの仲間達の集う拠点としたいです。

鬼石の中山間地域には大自然の中で元気に育つ蕨が豊富に存在しております。そこで、所有者や地域と職場の承諾ももらい地域おこし活動として蕨の収穫イベントを企画しました。採れたての蕨を木灰でまぶし熱湯に浸け、渋みを取り除き、ぷりぷりな食感と感動を味わう体験ツアー。不毛の地に恵を生む運命のほし農eN計画の始まりでもあります。そして、地域に眠る資源を多く発掘しその素材を生かした商品やサービスを続々と開発していきたいと思えます。

ほし農eNプロデュース

### 蕨eN

木灰で湯がく本格派!



**完全予約制**  
~ご予約受付中~

Open 4月26日(土) ~  
蕨採り&料理体験ツアー

## 地域おこし協力隊同志の交流

「ほし農eNの宿を視察したい」と群馬県の西毛地域で活躍している地域おこし協力隊メンバー3人が訪れました。さっそく、蕨を素材にした料理を試食したり、昔のレコード聴きながらダンスを披露してもらったり、農eNのコミュニティーを味わって頂きました。協力隊同志の横の繋がりを大切に上州群馬と一緒に盛り上げていきたいです。



編集後記

片隅に捨てられて呼吸をやめない猫もどこか似ている(スピッツ・ロビンソン歌詞より) そんな自分を拾ってくれた藤岡市へ恩返しできれば幸いです。

編集担当 星野 貴男